



平成27年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

平成27年10月30日

上場会社名 株式会社ブロードリーフ 上場取引所 東
 コード番号 3673 URL http://www.broadleaf.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 大山 堅司
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員企画本部長 (氏名) 羽生 武史 TEL 03(5781)3100
 四半期報告書提出予定日 平成27年11月12日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年12月期第3四半期の業績（平成27年1月1日～平成27年9月30日）

(1) 経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年12月期第3四半期	12,116	△11.8	1,270	△56.7	1,249	△56.9	559	△63.5
26年12月期第3四半期	13,733	8.7	2,934	38.1	2,901	42.7	1,533	56.1

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年12月期第3四半期	22.38	22.36
26年12月期第3四半期	58.78	58.68

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年12月期第3四半期	24,889	18,972	76.1
26年12月期	28,343	21,294	75.0

(参考) 自己資本 27年12月期第3四半期 18,942百万円 26年12月期 21,264百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年12月期	—	10.00	—	10.00	20.00
27年12月期	—	12.50	—	—	—
27年12月期（予想）	—	—	—	12.50	25.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 平成27年12月期の業績予想（平成27年1月1日～平成27年12月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	17,700	△6.3	2,500	△40.0	2,450	△40.2	1,200	△45.3	48.38

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

当社は、平成27年7月31日開催の取締役会決議に基づき、自己株式760,000株の取得を行っております。業績予想の「1株当たり当期純利益」につきましては、自己株式取得後の期中平均株式数により算定しております。

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	27年12月期3Q	25,234,200株	26年12月期	26,221,700株
② 期末自己株式数	27年12月期3Q	841,584株	26年12月期	92,484株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	27年12月期3Q	24,995,426株	26年12月期3Q	26,093,271株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対するレビュー手続中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
第3四半期累計期間	6
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
4. 補足情報	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間（平成27年1月から平成27年9月）におけるわが国経済は、企業収益の改善を背景に設備投資に持ち直しの動きが見られるなど、緩やかな回復基調が続いています。しかしながら、アメリカの金融政策が正常化に向かうなか、中国を始めとするアジア新興国経済の減速懸念等から、わが国景気の先行きにも慎重な見方が強まっています。

当社の主要顧客が属する自動車アフターマーケット業界（※1）におきましては、少子高齢化による人口減という日本社会の構造的要因などにより、市場の成熟化が進んでおります。一方で、自動車業界全体の潮流として、動力源の電気化や構成要素の電子化をはじめとした技術革新を背景に、従来の産業構造の枠組みを越えた事業者の参入や業態の垣根を越えた合従連衡など、産業構造の改革に迫られています。このような、自動車アフターマーケットの事業者を取り巻く環境の変化は、IT化による経営効率の向上やサービス品質の向上への意識が高まる契機となることが期待されております。また、これらの動きと並行して、自動車を起点とした情報を有効に活用することで、新たなサービス展開や産業創出に繋げていく取り組みも始まっており、自動車アフターマーケット業界は新たな広がりをみせております。

このような事業環境の中、当社は「産業プラットフォーム（※2）」上で顧客事業を支援するITサービスの拡大に取り組むとともに、「豊かなカーライフを支援する総合サービス業への進化」を経営方針に掲げ、中長期的な成長へ向けた取組みを実施しています。

当第3四半期累計期間の状況につきましては、自動車部品の電子受発注サービスの普及に向けた取り組みを強化したこともあり、ネットワークサービス分野の売上高は前年同期比3億28百万円増収の31億35百万円となりました。一方、既存業務アプリケーションの機能追加が遅延した影響等もあり、システム販売分野の売上高は前年同期比19億20百万円減収の80億35百万円となりました。これらの結果、当第3四半期累計期間の売上高は、前年同期比16億16百万円減収の121億16百万円となりました。また、将来の自動車関連情報を起点としたビジネスの展開を見据え、当社や顧客が保有する膨大な自動車関連データを統合・連携させ、カーオーナーのカーライフを支援する新サービスの創出に向けた研究開発を継続しております。この結果、当第3四半期累計期間の営業利益は前年同期比16億64百万円減益の12億70百万円、経常利益は同16億52百万円減益の12億49百万円、四半期純利益は同9億74百万円減益の5億59百万円となりました。

当社はITサービス事業の単一セグメントであります。売上分野別の状況は次のとおりであります。

（単位：百万円）

区 分	当第3四半期累計期間 （自平成27年1月1日 至平成27年9月30日）	前第3四半期累計期間 （自平成26年1月1日 至平成26年9月30日）	前年同期比（増減率）
システム販売	8,035	9,956	△19.3%
システムサポート	944	969	△2.5%
ネットワークサービス	3,135	2,807	11.7%
合 計	12,116	13,733	△11.8%

※1 「自動車アフターマーケット」とは、自動車が販売されてから発生する、自動車のメンテナンスや用品取り付けなどの二次市場を指します。

※2 「産業プラットフォーム」とは、特定産業のビジネスにおいて顧客が企画立案、コミュニケーション、意思決定、代金決済等のビジネスシーンにおいて利用されるビジネス上の情報基盤（プラットフォーム）を指します。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期会計期間末における総資産は、前事業年度末に比べて34億54百万円減少し、248億89百万円となりました。これは主に、現金及び預金30億62百万円減少及び売掛金6億33百万円減少したことによるものです。

負債は、前事業年度末に比べて11億32百万円減少し、59億16百万円となりました。これは主に、長期借入金15億57百万円増加したものの、未払法人税等15億71百万円減少、未払消費税等3億45百万円減少、賞与引当金2億24百万円減少及び未払費用2億7百万円減少したことによるものです。

純資産額は、前事業年度末に比べて23億21百万円減少し、189億72百万円となりました。これは主に、自己株式の消却により、利益剰余金14億50百万円減少、自己株式の取得及び消却により、自己株式9億39百万円増加したことによるものです。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年7月9日に公表いたしました業績予想から修正は行っておりません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成26年12月31日)	当第3四半期会計期間 (平成27年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	10,671,694	7,609,461
受取手形	72,813	33,949
売掛金	2,803,612	2,170,472
商品	185,027	140,787
貯蔵品	9,677	10,762
前払費用	145,719	177,530
繰延税金資産	383,910	140,139
未収入金	1,252,957	1,305,528
その他	20,823	762,162
貸倒引当金	△4,682	△4,006
流動資産合計	15,541,554	12,346,786
固定資産		
有形固定資産	424,198	450,462
無形固定資産		
のれん	10,031,002	9,529,452
ソフトウェア	1,024,710	1,157,906
無形固定資産合計	11,055,713	10,687,359
投資その他の資産		
投資有価証券	724,619	804,061
関係会社出資金	140,000	140,000
関係会社長期貸付金	—	60,000
従業員に対する長期貸付金	198	38
破産更生債権等	13,526	14,897
長期前払費用	49,538	29,323
敷金及び保証金	402,558	365,889
その他	5,550	5,550
貸倒引当金	△13,526	△14,897
投資その他の資産合計	1,322,464	1,404,862
固定資産合計	12,802,376	12,542,684
資産合計	28,343,931	24,889,471

(単位:千円)

	前事業年度 (平成26年12月31日)	当第3四半期会計期間 (平成27年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	472,575	333,816
1年内返済予定の長期借入金	750,000	624,000
リース債務	26,415	26,772
未払金	2,539,280	2,343,770
未払費用	351,602	144,110
未払法人税等	1,571,143	—
未払消費税等	383,228	37,385
前受金	25,816	32,959
預り金	63,741	50,881
賞与引当金	483,747	259,670
損害補償損失引当金	37,474	37,806
その他	31,245	31,201
流動負債合計	6,736,270	3,922,376
固定負債		
長期借入金	147,890	1,831,160
リース債務	46,239	34,993
資産除去債務	111,827	111,804
繰延税金負債	7,381	16,563
固定負債合計	313,338	1,994,521
負債合計	7,049,608	5,916,898
純資産の部		
株主資本		
資本金	7,147,905	7,147,905
資本剰余金	7,147,905	7,147,905
利益剰余金	7,120,710	5,670,346
自己株式	△141,734	△1,080,912
株主資本合計	21,274,786	18,885,244
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△10,075	57,736
評価・換算差額等合計	△10,075	57,736
新株予約権	29,612	29,592
純資産合計	21,294,322	18,972,572
負債純資産合計	28,343,931	24,889,471

(2) 四半期損益計算書
(第3四半期累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期累計期間 (自平成26年1月1日 至平成26年9月30日)	当第3四半期累計期間 (自平成27年1月1日 至平成27年9月30日)
売上高	13,733,334	12,116,488
売上原価	3,488,274	3,570,431
売上総利益	10,245,060	8,546,056
販売費及び一般管理費	7,310,375	7,275,899
営業利益	2,934,685	1,270,157
営業外収益		
受取利息	1,923	1,809
受取配当金	—	3,787
受取補償金	2,683	12,766
投資事業組合運用益	—	2,064
その他	4,763	9,999
営業外収益合計	9,370	30,428
営業外費用		
支払利息	11,074	6,995
損害補償損失引当金繰入額	24,794	22,354
支払手数料	—	17,000
その他	6,257	4,481
営業外費用合計	42,126	50,831
経常利益	2,901,929	1,249,753
特別利益		
固定資産売却益	—	6,430
特別利益合計	—	6,430
特別損失		
固定資産除却損	3,146	228
投資有価証券評価損	—	16,390
特別損失合計	3,146	16,618
税引前四半期純利益	2,898,782	1,239,564
法人税、住民税及び事業税	1,267,419	453,235
法人税等調整額	97,547	226,998
法人税等合計	1,364,966	680,234
四半期純利益	1,533,816	559,330

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

(自己株式の取得)

当社は、平成26年11月27日開催の取締役会において、会社法（平成17年法律第86号。その後の改正を含みます。）第459条第1項及び当社定款の規定により読み替えて適用される同法第156条の規定に基づき、自己株式の取得及びその具体的な取得方法として自己株式の公開買付けを行うことを決議し、普通株式1,194,500株、取得価額1,730,830千円の自己株式を取得しております。なお、平成27年1月27日をもって取得を終了しております。

また平成27年7月31日開催の取締役会において、会社法第459条第1及び当社定款第41条の規定に基づき自己株式を取得することを決議し、普通株式564,500株、取得価額673,180千円の自己株式を取得しております。

(自己株式の消却)

当社は、平成27年4月27日開催の取締役会において、会社法第178条の規定に基づく自己株式の消却を決議し、5月15日付で普通株式987,500株の消却を行いました。この結果、当第3四半期累計期間において自己株式及び利益剰余金が1,430,887千円減少しております。

これら自己株式の取得及び消却等により、当第3四半期会計期間末において自己株式が1,080,912千円となりました。

4. 補足情報

当期実績及び業績予想

	平成27年12月期				
	第3四半期累計 (百万円)	売上構成比 (%)	通期業績予想 進捗率 (%)	前年同四半期 増減率 (%)	通期業績予想 (百万円)
売上高	12,116	100.0%	68.5%	△11.8%	17,700
システム販売	8,035	66.3%	66.1%	△19.3%	12,150
システムサポート	944	7.8%	75.6%	△2.5%	1,250
ネットワークサービス	3,135	25.9%	72.9%	11.7%	4,300
営業利益	1,270	10.5%	50.8%	△56.7%	2,500
四半期(当期)純利益	559	4.6%	46.6%	△63.5%	1,200

前期実績

	平成26年12月期				
	第3四半期累計 (百万円)	売上構成比 (%)	通期業績 進捗率 (%)	前年同四半期 増減率 (%)	通期業績 (百万円)
売上高	13,733	100.0%	72.7%	8.7%	18,894
システム販売	9,956	72.5%	72.1%	8.6%	13,818
システムサポート	969	7.1%	75.1%	1.1%	1,290
ネットワークサービス	2,807	20.4%	74.2%	12.3%	3,785
営業利益	2,934	21.4%	70.5%	38.1%	4,165
四半期(当期)純利益	1,533	11.2%	69.9%	56.1%	2,193